

第3学年題材指導計画

歌っておどって音楽で楽しもう(6時間扱い)

1. 題材のねらい

拍の流れやリズムによって伸び伸びと表現したり、音楽表現の楽しさを感じ取って聴いたりすることができるようにする。

2. 教材について

(1) いそがし いそがし(音楽発表会の楽曲) 作詞 佐々木 香/作曲 谷川 賢作
補作詞 南材小3年児童

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア, A(2)イ, A(4)ア, B(1)イ

原曲は、創作ミュージカル「海のふしぎ」の中の朝の場面を表現する楽曲。この題材では、オリジナルミュージカル「ファインディング ヨシ!ノボリ」で広瀬川の朝の場面を表現する曲として取り上げる。ラップのリズムとともに、八分音符と単調な旋律の繰り返しで構成され、歌詞のおもしろさが子ども達の意欲を引き出す楽曲。楽曲の気分、リズムとともにフレーズのまとまりを感じ取りながら、表現の仕方を工夫し合うようにする。また、ミュージカルの場面に合う作詞の活動を取り入れ、グループごとに発表し合い、音楽をつくる楽しさを味わわせるようにしたい。

(2) ハッピー!ハッピー!ラッキー!(音楽発表会の楽曲) 作詞 ZEROキッズ/作曲 谷川 賢作
補作詞 南材小3年児童

《学習指導要領第3・4年の内容との関連》A(1)ア, A(2)イ, A(4)ア, B(1)イ

原曲は、創作ミュージカル「海のふしぎ」の歌とダンスで表現される楽曲。16ビートの伴奏と160の速いテンポで、リズムカルな旋律の流れを感じ取ることができる。また、歌唱と全休符が1小節ごとに繰り返され、身体表現や声のかけ合いを工夫し合うことができる。拍の流れにのり、伸び伸びとした表現を楽しませたい。

(3) キッズ ウェーブ(ボディーパーカッション)(音楽発表会の楽曲) 作曲 山田 俊之
補作曲 南材小3年児童

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア, A(4)ア

原曲は、創作ミュージカル「海のふしぎ」の中で表現されるボディーパーカッション。声とボディーパーカッションを組み合わせた、リズム表現を楽しむ教材。オリジナルミュージカルの内容に合わせ、子ども達の自由な発想を生かして、言葉やリズムパーカッション、人数をかえたり組み合わせたりしながら、楽しく表現させたい。

(4) 音楽発表会の鑑賞(他学年の歌唱の鑑賞)

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(2)イ, B(1)イ

音楽発表会の他学年の歌唱ダンスや民族舞踊、民族音楽の表現を鑑賞する。自分たちの表現と比較したり、表現を特徴付けているリズムやテンポ、旋律の感じなどの要素に気付いて見たり聴いたりしながら、他学年の表現のよさを感じ取るようにしたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な感受や 表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価規準	様々なリズム表現に関心をもち、自分たちの思いが表現できるように進んで協力し合ったり繰り返し練習したりしようとしている。	楽曲の気分を感じ取り、イメージを広げながら音楽づくりの仕方を工夫したり楽しんだりしている。	楽曲の気分を生かしながら、生き生きと歌ったり身体表現したり、音楽づくりを楽しんだりしている。	楽曲の特徴を感じ取り、友達の表現のよさに気付いて、様々な音楽表現を見たり聴いたりしている。

学 活 動 に お け る 具 体 の 評 価 規 準	範唱や友達の表現を見たり聴いたりして、様々なリズム表現に関心を持ち、活動を楽しんでいる。 [Aと判断するキーワード] どんな音楽に対しても鋭い反応 友達に声が消しながら、一緒に楽しんで 自分たちの目指す表現に近づくように、進んでみんなと協力して音楽づくりを進めようとしている。 [Aと判断するキーワード] グループ活動でのリーダーシップ 数多くの的確なアイデア、発言、アドバイス	テンポやリズムを感じ取り、一緒に口ずさんだり身体表現したりしながら、音楽のよさを感じ取っている。 [Aと判断するキーワード] 身を乗り出すような聴き取り 鋭い身体反応 音楽のよさや楽しさをたくさん見つけながら 言葉や音、リズムの組合せのおもしろさを感じ取り、イメージを広げながら音楽づくりの工夫したりしている。 [Aと判断するキーワード] 表情豊かな表現 こたわりをもった意見・練習の仕方 テンポやリズムをとらえた巧みな言葉やリズムづくり	リズムを感じ取りながら、言葉・声・音の組合せを工夫して、音楽づくりを楽しんでいる。 [Aと判断するキーワード] 生き生きとした表現 常に伴奏を聴きながらより楽しい表現の追求 拍の流れを感じ取り、全体のバランスや音楽のつながりに気を付けて、工夫して表現している。 [Aと判断するキーワード] 身体表現と歌唱のバランスを意識した歌い方 表情豊かな歌い方や体全体を使った表現 自分らしさを生かした伸びやかな表現	互いに見たり聴いたりしながら、友達の表現の仕方の工夫や楽しさを感じ取って聴く。 [Aと判断するキーワード] 自分なりの言葉でよさをカードへ記入 音楽的な要素を的確にとらえた数多くのよさの発見 常に真剣な聴き取り リズムやテンポ、旋律の気分などに気を付けて、それぞれの音楽の特徴や楽しさを感じ取って聴く。 [Aと判断するキーワード] 身体反応、つぶやきなど、自分なりの鑑賞 たくさんの要素を発見しながら鑑賞 自分たちの音楽と比較した鑑賞
--	--	--	--	--

4 指導と評価の計画（6時間扱い）

：取り扱い項目 ：取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体的評価規準	指導要領との関連	内容のまとめりと関連				評価方法等
				歌唱	器楽	創作	鑑賞	
1	【いそがし いそがし】 曲全体の感じをつかむ。 ・CDの演奏を聴き、曲の感じをつかみ、気付いたことを発表し合う。 ・リズムやテンポを感じ取りながら、まねして歌ったり身体表現したりする。 広瀬川にすむ生き物の朝の場面を、ラップ表現にする。 ・希望で3グループに分かれ、自分たちの経験を生かした言葉づくりをする。 ・つくったラップ表現を発表し合い、表現の楽しさを味わう。	イ - ア - ア - イ -	A(2)イ A(1)ア A(4)ア A(4)ア					行動・表情観察 身体反応 つぶやき 身体表現 発言(グループ) 発表聴取
2	つくったラップ表現をより楽しくするために、グループごとに練習する。 ・作った言葉や会話調の言葉を見直し、リズムやテンポに合う表現の工夫をしよう。	イ -	A(4)ア					行動観察 発言(グループ) 相互評価と発表 表現発表

	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム打ちをしたりCDの伴奏に合わせてたりしながら、リズムカルに表現できるように練習する。 互いの表現を聴き合う。 ・グループごとに発表し合う。 ・友達の歌い方のよさを見つけ、気付いたことやアドバイスを発表したり、感想をカードに記入したりする。 ・アドバイスを生かして、ラップ表現を全員で通して演奏する。 	<p>ア -</p> <p>ウ -</p> <p>エ -</p>	<p>A(4)ア</p> <p>A(4)ア</p> <p>B(1)イ</p>					感想カード (自己・相互評価)
3	<p>【ハッピー!ハッピー!ラッキー!】</p> <p>楽曲を聴き、曲想をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想について感じたことを発表し合う。 ・声の出し方に気を付け、拍の流れにのって全曲を通して歌う。 ・楽曲のどの部分を工夫していけるか、考えを出し合い、試してみる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・身体表現を加える ・リズム伴奏やかけ声を入れる ・歌詞をかえる など </div> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアを生かして、全員で歌って楽しむ。 	<p>イ -</p> <p>ア -</p> <p>ア -</p>	<p>A(2)イ</p> <p>A(1)ア</p> <p>A(4)ア</p>					<p>行動・表情観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>身体反応</p> <p>身体表現観察</p> <p>発言・つぶやき</p>
4	<p>配役のグループに分かれ、それぞれの表現の仕方を工夫し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムにのった身体表現 ・かけ声の入れ方や旋律の変化に合ったリズム表現 ・歌声とリズム表現のバランス </div> <p>全員で工夫したところを生かしながら、練習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのグループの表現を見たり聴いたりして、気付いたことを発表し合う。 ・各グループの表現の仕方をそろえ、互いの表現の仕方を考え、バランスに気を付けて歌ったり身体表現したりする。 	<p>イ -</p> <p>エ -</p> <p>ウ -</p>	<p>A(4)ア</p> <p>B(1)イ</p> <p>A(2)イ</p>					<p>身体表現観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>表情・行動観察</p> <p>発言</p>
5	<p>【キッズ ウェーブ】</p> <p>ボディーパーカッションの仕方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単なリズムを組合せ、ボディーパーカッションの音の出し方を練習し合う。 ・グループや人数をかえながら、3種類のリズムパターンで、ボディーパーカッションを楽しむ。 	<p>ア -</p>	<p>A(1)ア</p>					<p>表情・行動観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>感想発表</p> <p>感想カード</p> <p>(自己評価)</p>

	<p>リズムパターンに声を組み合わせて楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川の名前，海の名前，様子を表す言葉とボディーパーカッションを組合せ，アイデアを出し合いながら試してみる。 ・リズムと言葉がそろうように互いに見合い，よさを見つけたりアドバイスしたりする。 ・練習で気付いたことを生かし，拍の流れのりながらボディーパーカッションを楽しむ。 	イ -	A(4)ア					
		ア -	A(4)ア					
		ウ -	A(4)ア					
6	<p>【音楽発表会児童の部】</p> <p>リズムや拍の流れを感じ取りながら，「いそがし！いそがし！」「ハッピー！ハッピー！ラッキー」の発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちでつくった音楽表現を楽しみながら，「いそがし！いそがし」「ハッピー！ハッピー！ラッキー」の発表をする。 <p>他学年の発表を見たり聴いたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な音楽表現の特徴やよさを感じ取りながら，他学年の発表を見たり聴いたりする。 ・他学年の表現のよさに気付いて聴く。 ・気付いたことを鑑賞カードに記入する。 	ウ -	A(2)イ					表現発表 鑑賞カード
		エ -	B(1)イ					
		エ -	B(1)イ					